

どんなことができるんだろう?

「家庭からのごみ減量作戦」 一人でもできること

~ 未来につながる持続可能な社会をつくっていくために~

ごみを減らす行動

ものを1回使っただけで捨ててしま うのは、それがつくられるときに使 われたさまざまな資源をむだにする ことになります。

できるだけ、ものを長く使うことで、未来の人たちが使う資源を増やすことにつながります。



マイバックを使う

買物をしたら、よけいな包装やレジ袋は断って、自分のかばん(マイバッグ)に入れる。マイバッグも資源からつくられているので、なるべく長い間使いましょう。



マイはしやマイボトルを使う

使い捨てになるものは、なるべく使わないようにしましょう。割りばしやペットボトルではなく、洗って何度も使えるはしやボトルを使えば、ごみを減らすことができます。



ものを最後まで使いきる

練り歯みがきは最後まで使いきろう。短くなったえんぴつは、えんぴつホルダーなどを使えば、使いきることができます。



食べ物を残さない

家や店で食事をするとき、なるべく食べ物を残さないようにしましょう。店などでは、一度人に出した食べ物は捨ててしまうため、自分が食べられる量をたのむようにしましょう。



分別して捨てよう

ごみは分別することで、資源として、新しくつくるものの原料となります。地球上の資源を使いすぎないために、今あるものを捨てるときは、なるべく分別してリサイクルしましょう。